◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は令和７年８月発行予定です。
「まちかど」カラー版は、品川区ホームページからご覧いただけます。https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/
裏面のQRコードよりアクセス可能です。

街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第228号
令和７年（２０２５）６月発行
発行・事務局
◎荏原第一地域センター◎
小山3-14-1（〒142-0062）
TEL　３７８６－２０００

荏原第一連合町会 総会

荏原第一連合町会の総会が、5月23日にスクエア荏原で開催されました。

本総会には、管内の14町会から総勢70名以上の皆様にお集まりいただき、盛大に開催されました。

冒頭の会長挨拶では、荏原第一連合町会の河野義男会長が挨拶。

河野会長は、日々の荏原第一連合町会の活動にご理解とご協力をいただいている各町会の皆様に感謝の気持ちをお伝えしました。

今回の総会では、令和6年度の事業・決算報告と令和7年度の事業計画等が粛々と審議され、いずれも承認されました。合わせて役員の改選も行われ、引き続き河野連合町会長を中心とする新体制で今後の事業を進めていくことを確認しました。

その後の懇親会では、2町会で1つのテーブルを囲み町会の枠を越えて、参加者の親睦を深めました。

今年度は例年どおり区民まつり、総合防災訓練等が実施されます。また、令和8年1月には荏原第一連合町会創立70周年式典が開催される節目の年でもあります。荏原第一地区の益々の発展のため各町会の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

（荏原第一 地域センター）

荏原第一連合町会　総会
河野会長挨拶の様子

荏原地区でも、もっとそとあそび！

荏原地区では、品川区子ども未来部子ども育成課の事業として、子ども達がのびのびと外遊びができるように「あそびの出前」が開催されています。受託運営をしているNPO法人「そとぼーよ」の代表理事である本道良子さんにお話を伺いました。

「そとぼーよ」は、その名の通り「ねぇ、そとであそぼ～よ！」と呼び掛けていく団体です。「子ども達が、自然の中で、色々な人と出会いながら、のびのびと育ってほしい」そんな願いを込めています。

月に1回、あさひ公園にて「あそびの出前」を開催しています。いつもの公園にちょっとしたスパイスを加えることで、遊びがどんどん広がり、初めて会った子ども同士がつながる場にもなっています。特に、幅広い年齢の子ども達の交流が自然に生まれるのが魅力のひとつです。小学生以下の小さい子ども達は、あこがれのお兄さん・お姉さんにキラキラしたまなざしを向け、小学生はそんなまなざしを受けて、小さい子ども達を遊びの輪に入れてくれます。そんな姿に、パパやママも思わず笑顔に。そして、それを見た通りすがりの方々も、「みんな元気でいいわねぇ」と目を細めてくれます。

「あそびの出前」は、月に1回の開催ですが、そのような幸せな風景が広がっています。ぜひ一度、遊びに来てみませんか？どなたでも大歓迎です。お待ちしています！

「あそびの出前」
日時：第2水曜日　10時30分～16時30分
場所：あさひ公園

（小山二丁目東部町会・大森　久恵）

夏は3センチ水遊びが人気！

花めぐり

タイサンボク（泰山木・大山木）

タイサンボクは北米原産のモクレン科の仲間です。日本には明治初期に入ってきました。

5月から7月にかけて開花しますが、樹高が高いので見上げないと花の存在に気付きづらいです。

花はとても大きく、花弁の直径は20cmにもなり、白いお椀の形をしています。その形から「大盃木」とも書かれ、昔は芳香漂う花びらにお酒を入れて飲むと不老長寿になれると言われていたそうです。堂々とした樹形や美しい花、爽やかな香りから「前途洋々」「威厳」などの花言葉があります。

生け花としては、花は咲き始めてから2～3日で茶色っぽくなります。また、葉も裏は薄茶色ですが、表は緑色で艶がありますので、それを対比させると素敵に生けられます。

タイサンボク
シティタワー武蔵小山
敷地内にて
令和5年に撮影

（荏原二丁目町会・伊藤　茂実）

ゆうゆうプラザ　2月の作品展

令和7年2月19日～25日まで、平塚橋ゆうゆうプラザ作品展が同施設のラウンジにて開催されました。この作品展は、高齢者の皆さんが年間を通して育んできた、サークルごとの趣味活動の発表会であり、年に1、2回開催されています。一時期はコロナ禍で開催が中断されておりましたが、出展者の皆さんは長年にわたり、諦めずに活動を続けてきました。長年続く、布ぞうりを編んでいるグループの作品は大きく展示され、参加者の努力が感じられます。大人の塗り絵、川柳の会、書道、編み物、きぬ込み人形、パッチワーク、折り紙や貼り絵など、他にも様々なサークルの作品に毎年楽しませていただいております。

作品展の開催に当たっては、同施設の職員の皆さんのご尽力が大きいと感じました。作品展についての告知はしていないため、なかなか皆さんの目に留まることがないかもしれませんが、各サークルの皆さんが身近な人に声をかけて観覧を呼び掛けているようです。

高齢者の皆さんは憩いの場として、自身の趣味に合うサークルに参加してみてはいかがでしょうか。楽しい時間を過ごせると思います。

（荏原三丁目・池田　晴夫）

平塚橋ゆうゆうプラザ
作品展　会場の様子

町会活動紹介

小山一丁目町会BBQ大会

我が町会は、商店も信号もないマンション等共同住宅が半数を占める住居地域で、若い世代そしてお子様も増えているのが現状と思われます。そこで町会の活動内容を広めるためや、なんといっても親睦を深めたいと思い、5月10日、防災訓練、初期消火訓練と同時にバーベキュー（BBQ）大会を企画し、掲示板にポスターを貼り参加者を募りました。

当日はあいにくの雨天で、BBQ大会のみの実施となりました。前日より、LPガスボンベ、鉄板、ガス調理器具、その他の点検、食材の買い付け等の準備をしました。今回より女性2人にこのような企画に厚生役員として加わっていただきました。当日も早朝より野菜を切ったり、フランクフルトの串さし、テーブルのセッティング等をしたりして、参加者を待ちました。10時過ぎに、ヨチヨチ歩きの子から中学生までの子ども達が会館内での輪投げに挑戦し、上手くいったり、失敗したりと元気な声や笑い声で賑やかになり、賞品のお菓子をもらい大いに盛りあがりました。

BBQ大会の方も、普段中々お会いしない若い親子連れや子ども達が予想以上に集まり、焼きそば、とうもろこし、ホットドック、ラムネ等に舌つづみを打ち、楽しくなごやかな一日を過ごしました。焼きそば担当の方はベテランの人で、手さばきは見事で、お肉、野菜たっぷりの焼きそばは天下一品でした。

普段の日中、子どもの声など聞こえなく過ごしているので、こんなに大勢の子どもがいることがわかり将来が明るくなりました。雨で参加者は少なかったかもしれませんが、少しでも町会の活動に興味を持ってもらえる様に、更には町会に協力していただける様に、これからも楽しいイベントを開催していきたいと思います。

(小山一丁目　会長・小宮　義登)